

センターだより

第5号

平成27(2015)年10月9日発行
吹田市立教育センター
大阪府吹田市出口町2-1
TEL 06-6388-1455
FAX 06-6337-5412
メール s-educ@suita.ed.jp

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

教育研究大会への参加ありがとうございました。

8月27日(水)にメイシアターで実施しました吹田市教育研究大会にご参加いただきありがとうございました。研究大会では竹田契一先生と井上智さん・賞子さんご夫妻の講演を行い、その内容に深く感銘を受けられた教職員の皆さんもたくさんおられたようです。教育研究大会の総括と報告は、後日教職員の皆さんに配付しますので、ぜひご覧下さい。

そして、その教育研究大会が私たち教職員に残してくれたものは何でしょうか。



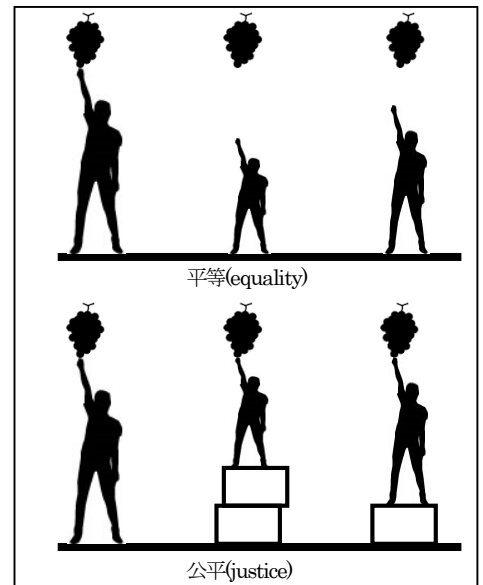
合理的配慮ってなんですか？

教育研究大会では今後の特別支援教育を推進していく上でのキーワードとして「合理的配慮」という言葉が語られていました。この「合理的配慮」とはどんなことでしょうか。教育研究大会のなかで講師の竹田契一先生は「合理的配慮とは(均衡を失した又は過度の負担を課さないという範囲内で)他の子どもたちと同じスタートラインに立つために既にある環境や条件に対して、子どもの特性に合わせた変化をつけること」と話され、「前例がないからできません。」「お宅のお子さんだけ特別扱いできません。」という対応は「障害者差別解消法」に触れる可能性があるとも述べておられました。また、もう一人の講師である井上智さんの半生から「教師の気付きや一言、支援や特性理解によってその子の人生が大きく変わる機会がある」ということを感じられた教職員の皆さんも多くおられたのではないのでしょうか。

スタートラインに立つために

合理的配慮が語られる時によく一緒に出てくる言葉があります。それは平等(equality)と公平(justice)です。どちらもよく似た言葉に思いますが「equality is not justice」(平等と公平は同じではない)と言われるようにその意味は大きく違います。

右の絵の「平等」とは一人ひとりに対して同じ高さのブドウがぶら下がっている状態を指し「公平」はその状況を解決するために、下に箱を置くことを指します。「平等」の状態では各自の身長に差がありますから取れる人と取れない人がいます。「公平」では箱を置くことによってみんながブドウに手が届きます。このように箱を置くことが「合理的配慮」だと考えるとわかりやすいでしょう。



状況把握が必要です。

一人ひとりの子どもに「公平な」教育環境を保障するためには発達課題の的確な状況把握が必要です。毎年この時期に実施している「特別支援教育に係る状況調査」を今年も11月4日現在の状況で調査します。単なる“調査”としてではなく、この機会に発達課題のある子ども達の様子を把握し、「合理的配慮」に即した手だてを考えるきっかけにいただけたら幸いです。調査に先立って下記のように研修会も行います。特別支援教育コーディネータ対象研修ですが、希望による参加も可能です。ぜひご参加ください。

〔日時〕10月26日(月)15:45~

〔場所〕教育センター 視聴覚室

〔内容〕「状況調査の意義や実施の仕方について」「昨年度データをもとにした吹田市の現況について」

スーパーティーチャーに学ぶ①

9月16日(水)に片山小学校にて学研算数部との共催で授業づくり研修「スーパーティーチャーに学ぶ①(算数)」を実施しました。180名を超える先生方にご参加いただきました。



筑波大学附属小学校教諭の田中博史先生を講師にお招きして、3年生「数と計算」の公開授業及び講演をしていただきました。



(問題) 1～9の数字の中から2つ選びます。2けたの数とし、その数の10の位と1の位の数を入れかえた数とひき算すると答えはいくつ?



「答えが同じになる引き算の秘密を探ろう」という題材で、授業は先生の手品(答えの予想)から始まり、子どもたちが考えたことを発表し合いながら、自分たちで数字の不思議な法則に気づいていくという流れで進んでいきました。

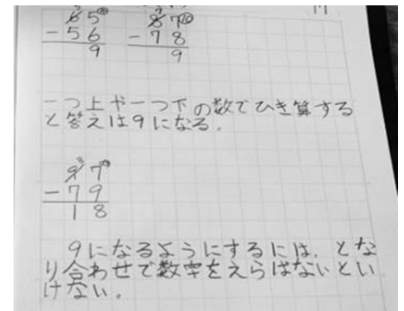


会場の体育館は田中先生の指導・発問に知的好奇心をくすぐられた子どもたちの「やる気」に包まれていました。

授業後には、「算数科における『思考力・表現力』を伸ばす指導」という内容でご講演をいただきました。

今回の公開授業では、「共通点を探す力」と「本当にいつもそうなるのかと立ち止まり、例外を探す」という2つの大切な数学的なものの見方や考え方を身につけていくことをねらいとしました。

教師の提示する課題(今回は答えが同じになる引き算の例)に対して、子どもたちが教師の説明や発問、または他の子どもの発言をしっかりと聞き取り、自分の力で「再現したり、繰り返したりすることができる」というのが重要であると述べられました。



他にも、子どもたちにつけたい力とその力をつけるための授業づくりにおいて、準備段階での様々なしかけや発問の仕方などをご教授いただきました。

参加者も田中先生のお話に耳を傾けるだけではなく、交流や体験をすることでたくさんの「気づき」や「学び」がありました。



子どもの「考えたい。」という気持ちの引き出し方の工夫1つで、「できた。」「わかった。」の声があふれる授業になることや全員にチャンスのある授業展開の大切さについて改めて勉強になった。

子どものつぶやきの中にこそ大きなヒントがあり、教師がうまくつないでいくことで子どもたち同士の学びの場が作れるということを今後の授業に生かしたい。これまでの自分の授業を振り返るよい機会になった。

研究委嘱校公開予定



吹田市研究委嘱学校では、それぞれの研究主題に基づき、公開授業が予定されています。

公開授業の詳細につきましては、研究委嘱校より随時、それぞれの学校に案内を送付しています。

ぜひ多くの方にご参加いただき、日頃の教育活動に活用ください。

～ 開催予定一覧 ～

月	日	曜	学校・会場名
10	20	火	南山田小学校
10	21	水	豊津西中学校
11	4	水	南山田小学校
11	4	水	豊津西中学校
11	13	金	南千里中学校
11	18	水	山田中学校
11	未定		吹田第三小学校
11	19	木	佐竹台小学校
11	25	水	千里みらい夢学園 千里たけみ小学校
11	26	木	南山田小学校

おすすめ
研修案内!

スーパーティーチャーに学ぶ②



講師 筑波大学附属小学校 二瓶 弘行 先生

【研修番号112】で
研修申し込みシステム
にて申込みください。

○日時 平成27年10月14日(水) 14:00～(公開授業) 15:00～(講演)

○会場 吹田市立千里第二小学校 体育館(公開授業・講演)

スーパーティーチャーに学ぶ③

講師 宮城教育大学 名誉教授 相澤 秀夫 先生

【研修番号114】で
研修申し込みシステム
にて申込みください。

○日時 平成27年11月5日(木) 14:20～(講師と生徒のコミュニケーションタイム) 見学可
14:35～(公開授業) 15:40～(講演)

○会場 吹田市立高野台中学校 1年生教室 (公開授業)

講師紹介

宮城県内の国公立中学校教諭から、宮城教育大学附属中学校教頭を経て、文科省教科書調査官。平成10年より宮城教育大学へ、平成20年より26年まで現在の宮城教育大学教職大学院教授を務め、27年より同大学名誉教授に就任。専門は国語科教育。

現在も全国の中学校へ、公開授業・講演会と活躍中。

主な編著書「新中学校国語科経営講座」(全6巻)「中学校国語科の絶対評価規準づくり」「中学校若手国語教師の指導テキスト」「中学校国語科PIISA型読解力を培うノート&ワーク」等





10・11月の教職員研修予定



講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時	対象
ライフステージにあった研修	初任者研修 フレッシュ 研修	40 「初任者による代表授業」(中学校) 授業者 片山中学校 教諭 上村 樹 授業・協議	片山中学校	11月19日(木)	中学校初任者教員 中学校新規任用講師
		38 「初任者による代表授業」(小学校①・③班) 授業者 吹田第二小学校 教諭 大日野 菜々子 授業・協議	吹田第二小学校	11月24日(火)	小学校初任者教員 ①・③班
		39 「初任者による代表授業」(小学校②班) 授業者 片山小学校 教諭 後藤 聖也 授業・協議	片山小学校	11月26日(木)	小学校初任者教員 ②班 小学校新規任用講師
	ステップアップ 研修Ⅱ	65 ステップアップⅡ選択研修 支援学級センター校について学ぶ「肢体不自由学級」 講師 高野台小学校 教諭 磯崎 淳子 授業・講話	高野台小学校	11月12日(木) 14:00~16:30	ステップⅡ受講者で 選択した者
		63 ステップアップⅡ選択研修 吹田市適応指導教室「光の森」について学ぶ 講師 教育センター 不登校児童生徒支援員 築谷 康夫 教育センター 研究員 小林 優 交流・講話	自然体験交流センター	11月13日(金) 13:45~17:00	
	10年経験者 研修	83 中学校代表研究授業 授業者 古江台中学校 教諭 児島 正子 授業・協議	古江台中学校	10月29日(木) 14:25~17:00	小中学校 10年経験者教員
82 小学校代表研究授業 授業者 豊津第一小学校 教諭 松井 篤史 授業・協議		豊津第一小学校	11月13日(金) 14:35~17:00		
スクール リーダー	スクールリーダーA 72 「情報セキュリティ」 講師 NPO法人 奈良地域の学び推進機構 京都府警ネット安心アドバイザー 一般社団法人ソーシャルメディア研究会 石川 千明 さん 講話	教育センター 視聴覚室	10月19日(月) 15:30~17:00	首席	
	スクールリーダーC 76 「コーチングリーダーのあり方について」 講師 シーズコミッション コミュニケーショントレーナー 瀬戸口 千佳 さん 講話・演習	教育センター 研修室	11月30日(月) 15:00~17:00	事務職員 (主幹・主査)	
情報 研修 教育	情報モラル セキュリティ 研修 344 「情報モラル研修」～スマホ・ケイタイ安全教室～ 講師 NTTドコモ 担当者 講話	教育センター 研修室	10月19日(月) 15:45~17:00	教職員 ※情報教育推進委員会を兼ねる	
	栄養教職員 情報教育研修 341 「ログシステムについて」 講師 ベネッセコーポレーション 担当者 講話・演習	教育センター 情報科学室	10月20日(火) 15:00~17:00	栄養教職員	
教育 課題別 研修	新教育課程② 92 「アクティブラーニング」 講師 大阪教育大学 教授 木原俊行 先生 講話・演習	教育センター 視聴覚室	11月16日(月) 15:30~17:00	教職員 ※教育課程推進担当者会 を兼ねる	
	人権教育② 101 「セクハラ・パワハラ」 講師 吹田市教育委員会 指導課 指導主事 佐藤 弘宜 講話・演習	教育センター 視聴覚室	11月17日(火) 15:45~17:00	教職員 ※人権担当者会を兼ねる	
	新教育課程③ 131 「姫路市の小中一貫の取組みに学ぶ」 講師 姫路市教育委員会 学校指導課 鎌田 隆志 指導主事 講話	教育センター 視聴覚室	11月26日(木) 15:45~17:00	教職員 ※小中一貫教育推進担当者会 を兼ねる	
教科 領域別 研修	授業づくり 研修	112 スーパーティーチャーに学ぶ② 小学校国語科の講演「確かな言葉の力を育む国語の授業づくり」 講師 筑波大学附属小学校 教諭 二瓶 弘行 先生 授業・講演	千里第二小学校	10月14日(水) 14:00~17:00	教職員
		114 スーパーティーチャーに学ぶ③ 中学校道徳の公開授業・講演 「自尊感情を高める道徳の授業づくり」 講師 宮城教育大学 名誉教授 相澤 秀夫 先生 授業・講演	高野台中学校	11月5日(木) 14:35~17:00	教職員 ※道徳教育推進担当者会 を兼ねる
		116 「研究授業」～小中連携を意識して①～ 授業者 吹田市立江坂大池小学校 首席 清水 浩一郎 ※小中連携のための観察・実験研修8日程の第6回と兼ねる。 授業・講話	江坂大池小学校	10月30日(金) 14:35~17:00	教職員
	英語教育研修 106 小学校外国語活動公開授業 授業・協議	千里みらい夢学園 千里たけみ小学校	11月25日(水)	教職員 ※英語担当者会を兼ねる	
専門 研修 等	事務職員研修 122 「変化の積み重ねを大切に ～未来の糧となるように～」 講師 吹田南小学校 主査 表西 由佳 講話・演習	教育センター 視聴覚室	10月20日(火) 15:45~17:00	事務職員 (経験2～5年目)	
特別 支援 研修	通常学級 支援研修 219 「ADHDの対応について」 講師 巡回コーディネーター 千里みらい夢学園 竹見台中学校 山口ひろみ 講話	教育センター 視聴覚室	10月13日(火) 15:45~17:00	教職員	
	特別支援教育 コーディネータ 研修 214 「状況調査について」 講師 吹田市立教育センター 指導主事 木谷 美香 講話	教育センター 視聴覚室	10月26日(月) 15:45~17:00	教職員	
	特別支援教育 事例検討研修 222 事例検討研修(学習領域②) 事例提供 市内学校園 助言 大阪医科大学LDセンター 西岡 有香先生 報告・協議	教育センター 視聴覚室	10月22日(木) 15:45~17:00	教職員	

※各講座の詳細は、各学校ごとに送付する実施要項をご覧ください。

